



夏休みのすいせん図書

令和5年7月 杉教研学校図書館部

もうすぐ夏休み！！プールやお出かけもいいですが、長い休みにじっくり読書でもどうですか？おすすめの本がいっぱいあります。今回から全学年共通で、読みやすさでわけました。どれもおすすめです。

よみごたえ レベル☆

『まいごのモリーとこうもりのかさ』

こまつ のぶひさ

童心社

ひつじのモリーはおでかけがだいすき。でも、だいたいまいごになります。きょうは、かさをわすれたおとうさんのおむかえにいこうとしたけれど、バスでいにつきません。わにのかばんとこうもりのかさをもって、バスでいめざしてもりへ、そらへ！？たのしいまいごのおはなしです。

『アリのかぞく』

島田 拓

福音館書店

アリがどうやってすをつくっていくか、しっていますか。女王アリがたまごをうんで、はたらきアリがうまれて、だんだんふえていくようすを、えとわかりやすいせつめいでしょうかいしています。

このほんをよむと、アリのさがしてかんさつしたくなります。

『さくらちゃんのかえりみち』

かさい まり

Gakken

さくらちゃんのいえは、がっこうのすぐとなりです。だから、ともだちとおしゃべりしながらいっしょにかえれません。そんなとき、てんこうせいのあおいちゃんがきて、いっしょにかえろうといわれます。なかよくなれるかな？

『まほうのともだちベンチ』

ウエンディ・メドゥール

化学同人

ひっこしをしたティリーは、あたらしいがっこうでひとりぼっち。すわるとともだちが見つかる「ともだちベンチ」をせんせいからすすめられるけれど、ききめがないみたい。しかたがないから、そこにいたプリントというおとこのこと、ベンチをなおすことにします。

読みごたえ レベル☆☆

『アタックライン』なりたいわたしになるために

中松 まるは

あかね書房

夜の学校にバシンとひびく音にひかれて、美桜は地域のバレーボールチームに入る。もともと全日本女子バレーにあこがれていたが、背が低いせいでやりたいアタックができない。くやしい美桜は、友達や弟を相手に特訓の毎日。はたして、チームのみんなにみとめてもらえるか？

『ぼくらのひみつきち』

とい よしひこ

出版ワークス

先週引っ越してきたケイタは、ヒロトとヨウスケにさそわれて、クワガタのいるひみつきちへ行くことになりました。墓地をぬけ、森を進み、川をのぼっていくと、そこには山の主のような大木がありました。のぼってみると…。夏、こんな体験できたらすてきですね。

『寓話に生きた人 イソップ その人生と13の物語』
イアン・レンドラー 化学同人

イソップ童話は笑いとお話に知恵にあふれたお話ですが、作者は古代ギリシアの奴隷でした。2500年以上前から語りつがれてきた「ウサギとカメ」や「北風と太陽」など、みんながよく知っているお話は、じつは自由を得るための知恵から生まれたのです。作者の人生も素晴らしく、物語のようです。

『鳥は恐竜だった 鳥の巣からみた進化の物語』
鈴木 まもる アリス館

鳥は恐竜から進化したといわれているのを知っていますか？その進化について、鳥の巣から考えてみたのがこの本です。鳥がどのようにして飛ぶようになったのかや、恐竜が減り鳥が残ったのはなぜかなど、鳥の巣を通して考えてみると、新しい発見がたくさんありますよ。

読みごたえ レベル☆☆☆

『きみもできるか?! 天才科学者からの挑戦状
はじめての科学実験図鑑』

マイク・バーフィールド ポプラ社

ライト兄弟・アルキメデス・ニュートンなど、名前を聞いたことのある科学者から、初めて名前を聞く科学者まで、多くの科学者たちのことが研究内容と共に紹介されています。「指紋で探偵ごっこ」「脳のゲーム」「DNAを取り出そう」といった科学者からの気になる“挑戦状”も目白押し。興味をひかれた人は、彼らの挑戦状を受け取って、実験にチャレンジしよう！

『カムイの大地 北海道と松浦武四郎』

泉田 もと 岩崎書店

幕末から明治にかけて、蝦夷地と呼ばれていた北海道を旅して回った人がいます。松浦武四郎は、当時、差別・抑圧されていたアイヌの人々とふれ合い、たくさんのことを記録しました。権力者や商人から煙たがれ、命を狙われることもありましたが、激動の時代に自分の信じる道をつき進みました。多様性が叫ばれる現在に参考になる人物の物語です。

『「オードリー・タン」の誕生

だれも取り残さない台湾の天才 IT 相』

石崎 洋司 講談社

台湾史上最年少の 35 歳でデジタル担当大臣に就任し、“IT の天才”と呼ばれるオードリー・タン。その人生は順風満帆だったわけではありません。生まれつきの心臓病。不登校。10代で起業。30代での入閣。インターネットで「だれも取り残さない社会」を実現しようとするオードリー・タンの伝記です。

『東京タワーに住む少年』

山口 理 国土社

健人のモットーは「自分ひとりの力で切り開いてこそ真の科学」。曾祖父が始めた秘密のプロジェクト、東京タワーに虹をかけるという研究を続けています。ある日、警備員のおじさんに声をかけられ、逃げる途中、大事な研究ノートを落としてしまいます。同じ研究をしている祖父の体調もあまりよくないうち、東京タワーに虹をかけることができるのでしょうか？

その他のおすすめの本

よみごたえレベル1 ☆

本の名前	著者名	出版社
こうもり	アヤ井アキコ	偕成社
まいごのモリーとわにのかばん	こまつのぶひさ	童心社
しかくいなのじかん	パメラ・ポール	イメージネーション・プラス
おおじしん さがして、はしって、まもるんだ	清永奈穂	岩崎書店
さっぱりざむらい	よしむらあきこ	教育画劇

よみごたえレベル2 ☆☆

本の名前	著者名	出版社
おとな体験授業？	なかがわちひろ	アリス館
よるのあいだに…	ポリー・フェイバー	ビーエル出版
新装版 車のいろは空のいろ ゆめでもいい	あまんきみこ	ポプラ社
カステラアパートのザラメさん	島村木綿子	Gakken
おはなしサイエンス 未来のたべもの 未来の給食、なに食べる？	楠木誠一郎	講談社

よみごたえレベル3 ☆☆☆

本の名前	著者名	出版社
すごいゴミのはなし ゴミ清掃員、10年間やってみた。	滝沢 秀一	学研プラス
本おじさんのまちかど図書館	ウマ・クリシュナズ ワミー	フレーベル館
核兵器をなくすと世界が決めた日	川崎 哲（監修）	大月書店
ぼくは勇者をたすけたい	中松 まるは	童心社
絵で旅する国境	クドル	文研出版